

建物超寿命化支援企業の
株式会社シゲル・コーポレーションが
毎月発行する瓦版です

NEO

Vol.
154
2026年
3月
発行号

60th
Anniversary

★当社が協賛するBSNラジオ番組
『石塚かおりのBrand new day』(毎週火曜日7:15~8:54内)
『サロン de かおり』(毎週土曜日17:00~)内にて当社ラジオCMオンエア中!
★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて
当社お天気フィラーTVCMを放映中!(毎週月曜日6時30分頃)



▲新年度の当社経営計画書が完成しました!

今月のトピックス

- メッシュフリー高耐久性ウレタン塗膜防水工法「カイザーコート」社内研修会を実施
- 無溶剤型コンクリート防食被覆工法 シーカガード7000CRのご紹介
- 建築物のメンテナンス業務に役立つCPD対応《無料出張セミナー》を実施しています

I.メッシュフリー高耐久性ウレタン塗膜防水工法「カイザーコート」社内研修会を実施

2月某日、日新工業株式会社より横堀様、澁川様、新本様をお迎えし、メッシュフリー高耐久性ウレタン塗膜防水工法「カイザーコート工法」に関する社内研修会を実施しました。今回の研修は、最新工法への理解を深め、より安定した品質で施工をご提供することを目的に、座学と実技の両面から行われました。座学では、カイザーコート工法の特長や材料特性、施工時のポイントなどについて丁寧な解説をいただき、工法の基礎から応用まで幅広く学ぶことができました。実務研修では、下地処理から塗膜形成、仕上げまでの一連の流れを実際に体験しながら、材料の扱い方や塗布量の管理、立上り部の処理方法など、現場で求められる技術を確認しました。メッシュフリー工法ならではの施工性や注意点についても、実践を通して理解を深めることができました。



シゲル・コーポレーション
代表取締役社長の増村文武です。
さて、3月21日より当社新年度の業務活動がスタートいたしました。新年度は『戦略・組織 進化飛翔の年』をテーマに据えて、地域社会に更なる貢献が図れるよう精進する所存です。当社が掲げる4つの社会的使命(建物超寿命化の支援、建物安全対策の支援、屋上有効活用の支援、環境負荷低減の支援)を大柱として、満60周年を迎えた新年度も、社員一同いっそうのスキルアップを図り、付加価値の高いトータルサービス(調査・提案・施工・アフターサービス)を提供してまいります。新年度も、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



3月某日、弊社の看板が設置されました!

▲本社新社屋の建設、順調に進行中
既存社屋の隣地に建替えを行っています
(完成予定 2026年5月)

II. 無溶剤型コンクリート防食被覆工法 シーカガード7000CRのご紹介

止められないインフラだからこそ、シーカガード7000CRが、腐食による設備停止リスクを低減し、上下水道施設の安定稼働を支えます。詳細などは、担当営業までお問合せ下さい!



特徴

- ✓ 無溶剤型なので環境ホルモンを含まず人体への影響がない。
- ✓ 反応硬化型の為、下地が湿潤状態でも施工可能でコンクリートとの接着も良好。
- ✓ 厚みを変えることによりA・B・C・D種全てに対応。
- ✓ 日本水道協会規格JWWA K-143にも対応。
- ✓ 無溶剤型の為、無臭で施工時における環境にも対応。
- ✓ 大規模面積の場合、スプレー工法もありますので工期短縮につながります。

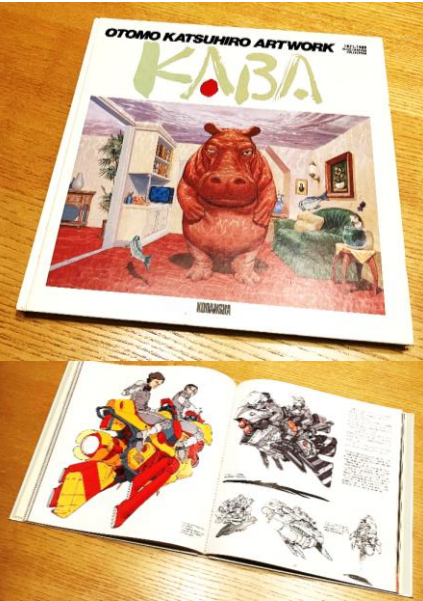
III. 建築物のメンテナンス業務に役立つCPD対応《無料出張セミナー》を実施しています



当社スタッフが貴社の事業所へ直接お伺いし、約2時間の内容で“2単位”を取得いただけます。設計業務や維持管理の知識向上に、ぜひご活用ください。詳しくは当社担当営業まで。

荻昌弘さんを愛してやまない 俺ちゃんのシネマコラム

連載第94回 今月のテーマ『さまざまな愛情のカタチ』



自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、増村文武です。
わがご当地新潟も寒かった雪の季節を越え、あっという間に桜の季節🌸、4月を迎えようとしております♪ 何かと忙しい年度変わりのこの時期ですが、たまにはラックリして映画の世界に身を置けば、また新しい発想や観点で日常に控えた課題や物事を捉えることができる気がいたします😊



★毎月掲載している挿絵はこちらからもどうぞ。

さて、当シネマコラム連載第94回目、今月のテーマはズバリ『さまざまな愛情のカタチ』です💡 愛情を降り注ぐ対象や理由は異なれど、特異な境遇の中で命懸けで愛情を注ぐ主人公の姿を描いた、選りすぐりの3本を御紹介📖

★今月も書籍の紹介

『私の大学時代の愛蔵画集 “アキラ”の大友克洋 画集 KABA 』

📺 No.277 『ワン・バトル・アフター・アナザー (2025年 アメリカ映画) 』

本作は、ズバリ、娘を思う父の愛情のカタチが際立った1本📖 昨年公開作品の中でも目玉の一つでした👑 監督・製作・脚本は、過去に手掛けた作品のいずれも高評価を受けているポール・トーマス・アンダーソン 社会の歪みを現実的に淡々と描く作風は本作でも健在💡 レオナルド・ディカプリオ演じる主人公ゲッターは、収容所から移民を解放させている革命家 同じメンバーの黒人女性パーフィディアとの間に愛娘ウィラを授かりますが、作戦中に因縁を持った収容所指揮官ロックジョーに目をつけられ、彼から逃れるべく愛娘と共に逃亡を開始🔥 しかし、移民者が隠れて暮らす逃亡先の都市でウィラを誘拐されてしまいます😱 ウィラの空手の先生であるカルロスの力を借り、娘の救出を誓うゲッターでしたが、ロックジョーの執念が彼と娘を極限まで追い詰めるのでした…ウィラの誕生に関わるタブーが絡み合った中で、ショーン・ペン演じる狂犬のようなロックジョーとの駆け引きにグイグイと引き込まれていく160分🕒 冴えない中年男を演じるディカプリオの、人間味溢れる演技が👏そして空手の先生を演じるベニチオ・デル・トロの飄々な演技がなんだか笑える～

📺 No.278 『罪人たち (2025年 アメリカ映画) 』

本作は、ズバリ、兄と弟、互いを慕い合う愛情のカタチが際立った1本📖 ヴァンパイアをテーマにしたホラー映画でありながら、批評家評、観客評ともに驚異の高評価を獲得、昨年全米で記録的なヒットとなった快作★ 1930年代、マイケル・B・ジョーダン演じる双子の黒人兄弟、スモークとスタック(ジョーダン一人で兄と弟を熱演👏)は、シカゴギャングの一員として金を稼いだ後、故郷の田舎町へ帰郷🏡 昔の仲間や彼女に協力の声を掛け、この地で更に一花咲かせるため、ダンスホールをオープン 初日から黒人を中心とした地元客で盛り上がる店内でしたが、同じころ店の近の民家に原住民から追われた瀕死の男が助けを求めてやってきます🔥 男を迎え入れた夫妻でしたが実はこの男の正体はヴァンパイア 夫妻に噛みつき絶命させ、やがて絶命したはずの夫妻もヴァンパイアとして復活し、3人は次の標的として音楽と酒で最高潮に盛り上がるダンスホールを目指すのでした… 本作の特筆すべきポイントの一つは映像美、ビビットでエモーショナルなフレームの連続に心が高揚♪ ワルなのに筋が通った兄と弟の兄弟愛も見所、2人のコスチュームも恰好良すぎ👏

📺 No.279 『DOGMAN ドッグマン (2023年 フランス映画) 』

本作は、ズバリ、悲劇の主人公が犬に注ぐ限りない愛情のカタチが際立った1本📖 監督はフランスの大御所、『レオン』のリュック・ベッソン💡 私、現在最注目俳優のケイレブ・ランドリー・ジョーンズが、犬との超越したコミュニケーション能力を持つ下半身不随の特異な女装主人公ダグラスを熱演👏 ギャングとの間の壮絶な事件がきっかけで警察に保護されることとなったダグラス 彼との面会を通して彼の幼少期からの生い立ちを探ることとなった精神科医のエヴリンでしたが、ダグラスが幼少期に父や兄から受けた想像を絶する凄惨な虐待、そしてそれが原因で犬たちと意思疎通ができるようになったこと、下半身不随になった理由についても知ることになるのでした… 時に本物の女性のように見えるほどジョーンズの演技は繊細👏 演技の一举手一投足に目が離せません👁️ 悲哀に満ちながら時に激しく、時に優しく、自身の運命を達観したような彼の演技に圧倒されました😭 彼が主演している他作品で忘れられないのは、オーストラリア最悪の無差別銃乱射事件の犯人の、犯行前までの経緯を描いた『ニトラム/NITRAM 』こちらも、とても重い1本です😭

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-)-☆

